

令和元年度 新潟市立図書館指標別評価シート 【新津図書館】

区分	評価指標	H29実績	H30実績	R1実績	前年度比	図書館運営全体	
図書館運営	基本的サービス					自己評価	外部評価
	資料購入費:決算数値(千円)	10,195	8,573	7,959	0.93	<ul style="list-style-type: none"> 資料購入費は、市予算のシーリングにより減額。 所蔵点数及び個人の貸し出し点数は横ばい。 登録者数、新規登録者数ともに減少。 入館者数は、コロナの影響もあり微減。 	・コロナのため、よけいな作業(消毒等)があるなか、職員の皆様は大変頑張ってくださいと思っています。団体や個人の登録者数が増えて、もっと図書館を活用してもらえるといいなと思います。 ・充実した蔵書、魅力ある図書館を維持、発展させていくため、資料購入費等の確保(死守)をよろしくお願いいたします。 ・毎年減額では、地域の文化を発展させることは難しくなってしまうと思われる。粘り強く予算確保に努めてほしい。 ・家読のすすめもあって、コロナの影響があっても微減にとどまっていると思われる。しかし、コロナはこれからも続くと思われるので、対策を十分に行い、新規登録を呼びかけてほしい。 ・2月後半以降、コロナの影響が深刻化する中、登録者数、入館者数が微減にとどまっているのは評価できる。
	蔵書点数(点):図書・AV	171,171	173,040	175,409	1.01		
	個人の貸出点数(点):雑誌・AV含む	354,248	354,799	355,061	1.00		
	個人の登録者数(人)	12,631	11,930	11,286	0.95		
	(内新規登録者数)	1,345	1,381	1,227	0.89		
入館者数(人)	144,682	180,403	175,310	0.97			

区分	評価指標	H29実績	H30実績	R1目標	R1実績(速報値)	自己評点	R2目標	評価(次年度への展開)	
施策・事業(各図書館)	ネットワークを生かした「課題解決型図書館」							自己評価	外部評価
	レファレンス件数(件) ※資料の所蔵調査を含む	10,625	9,692	10,000	10,085	3	<ul style="list-style-type: none"> レファレンス件数、個人予約件数とも増加し目標を達成した。特に個人予約件数が大幅に増加した。 	3 大変評価する。83% 2 ある程度評価する。17% 1 評価できない。	<ul style="list-style-type: none"> 個人予約本について、人気本等の増書は、他の図書館との兼ね合いもあるのでしょうか。15人待ちとか言われると「読みたい」という意欲が薄れます。 コロナが続くと、ネットでの予約は今後も増加・定着していくのではと思われます。レファレンスも含め、広報に力を入れてほしいです。 丁寧に取り組まれている事に対しては、成果が表れていると思われる。これからも続けていってください。 目標を超過達成しており評価できる。
	個人予約件数(件)	63,407	66,551	67,000	68,437	3			
	ビジネス支援サービス相談受付件数(件)	—	—	—	—	—			
	特色ある地域づくりに寄与する「分権型図書館」							自己評価	外部評価
	郷土・行政資料の蔵書冊数(冊)	16,427	17,216	17,250	17,484	3	<ul style="list-style-type: none"> 地域資料に関する情報を積極的に取得することにより、蔵書点数を増加させることができた。 貸出点数は、昨年度の実績まで達せず、目標を大きく下回った。 	3 大変評価する。50% 2 ある程度評価する。50% 1 評価できない。	<ul style="list-style-type: none"> 郷土の資料が増えることは、とてもいいことだと思います。 新津図書館の特徴でもある郷土資料を、今後も積極的にアピールしてほしいです。 積極的な取組は、それなりに成果が出ている。目標を大きく下回った事は原因があるはず。コロナで仕事量は多くなっていると思われるが、工夫することが求められているのではないだろうか。 増加した蔵書を貸出点数に反映させることが次の課題と考えられる。
	郷土・行政資料の貸出冊数(冊)	2,943	3,181	3,500	2,843	1			
	職員の派遣人数(延人数) ※子ども読書推進以外の派遣	3	—	1	1	2			
	公民館等との連携・協力事業数(件) ※子ども読書推進以外の事業	—	—	—	—	—			
	子どもの読書活動を推進する「学・社・民融合型図書館」							自己評価	外部評価
	児童書の貸出冊数(冊)	92,695	94,947	95,000	96,407	3	<ul style="list-style-type: none"> 児童書の貸出冊数と子ども・親子対象事業の参加者は、目標値を大きく上回ることができた。児童書への理解がブックスタート事業や赤ちゃんタイムの実施により保護者への浸透が図られ、貸出冊数の増加に結びついたものと考えられる。 小・中・高等学校への団体貸出冊数については、目標値を大きく超えているが、小学校に対する貸出が主で、中・高に対するアプローチの工夫が必要である。 	3 大変評価する。83% 2 ある程度評価する。17% 1 評価できない。	<ul style="list-style-type: none"> 職場体験受け入れ人数を増やし、子どもたちにとって楽しい、何か発見できるような図書館であったほしい。 親子に対する事業は今後とも力を入れていってください。 小学生までは活発だった読書活動が、中学校で途切れてしまうのはもったいないです。アプローチをよろしくお願いいたします。 幼児、児童までは、ボランティアによるブックスタートや学校での読み聞かせ読書週間などの働きかけなど行事を通して関心を持ってもらう機会があるが、中学生には働きかけが少ない。図書司書(学校)の方との連携もないためなかなか育成されないものと思っている。 小学校への団体貸出が大きく増えていることは評価できる。
	小・中・高等学校への団体貸出冊数(冊)	4,181	4,072	4,300	4,791	3			
	子ども・親子対象事業の参加者数(延人数)	2,985	3,100	3,000	3,326	3			
	職場体験受入人数(人)	9	—	—	10	—			
	職員の派遣人数(延人数) ※子ども読書推進に関わる派遣	2	3	—	2	—			
公民館等との連携・協力事業数(件) ※子ども読書推進に関わる事業	—	—	—	—	—				
市民参画と協働を推進する「パートナーシップ型図書館」							自己評価	外部評価	
図書館ボランティア活動者数(延人数)	556	494	500	419	1	<ul style="list-style-type: none"> ボランティアの活動数は、年々減少傾向にある。 特に年度末には、コロナウィルスの影響により活動の休止があり、目標を大きく下回った。 	3 大変評価する。 2 ある程度評価する。100% 1 評価できない。	<ul style="list-style-type: none"> ボランティア活動者数については、コロナ発生以後は、特に、活動したくともできない事情のボランティアさんもいらして、目標を下回っても致し方ないことだと思います。 ボランティアの問題は、難しいところだと思いますが、ボランティアがいなくなると様々な活動に支障をきたすので、これからも色々と考えていかなければならないと思います。 今年度は、仕方のない部分もあった(コロナで)。これから、どう対策していくかが課題である。 コロナの状況もあるが、ボランティアの活動が継続されることを期待したい。 	
ボランティア団体交流会参加者数(延人数)	0	—	—	—	—				
利用者の意見を把握する機会の設定(回)	2	2	3	2	1				
共催・協働事業の実施件数(件)	17	15	18	16	1				
効率的・効果的な運営(職員)							自己評価	外部評価	
研修参加職員数(延人数)	61	66	70	35	1	<ul style="list-style-type: none"> 研修内容について、職員の有するスキルや研修履歴の重複など、研修による成果を踏まえて精査した結果、参加職員数が目標に届かなかった。 	3 大変評価する。 2 ある程度評価する。83% 1 評価できない。17%	<ul style="list-style-type: none"> 研修成果を大いに発揮して魅力ある図書館運営に活かしてください。 研修内容を精査することは大切だと思います。これからも職員のスキルアップに力を入れていってください。 専門職として残念なことである。 精査の結果の減少と理解できる。 	

※「自己評点」欄の数値について …… 3:目標値を上回って達成 2:目標どおり達成 1:目標値を下回った

※「自己評点」欄の数値について …… 3:目標値を上回って達成 2:目標どおり達成 1:目標値を下回った